

看護師経験のあるみなさんへ

「その人らしさ」

～つながる想い・つなげる看護～



“その人らしさ” つながる

患者さんも、私たちも… 「一人ひとりを大切に」



看護部長
服部 洋子

千秋病院は、30年ほど前、地域の方々の熱い思いと支援をいただき開設して以来、“地域と共に歩むみんなの病院”を旗印に医療介護・福祉の総合的医療機関として今日に至っています。

誰もが人として生を受けた限りは、住み慣れた街で最後まで生を全うしたいと願っています。しかしながら、多くの人は病や障害に出会ったとき、改めて多くの不自由さや不安感に向き合うこととなります。私たちの仕事の本質は、そうした中にあっても諦めないで、その患者さん一人ひとりを支え、一緒に病気や障害と向き合う事だと思っています。

病気との向き合い方は、その方の生きてきた道筋や歴史によっても異なります。それは一人ひとりの患者さんが、病状が違うだけではなく、生きてきた背景や価値観や、大切にしたいものが異なっているからです。私たちの病院では、そうしたそれぞれの患者さんの“大切にしたい想い”を大切に、「その人らしさ」にこだわった看護を追求していくことを理念として掲げています。そしてそのためには、何よりも看護師である私たち一人ひとりが「私らしく」輝くことが大切だと思っています。のんびり屋さんも、ちょっとお転婆な私も、真面目な優等生も、仲間と一緒に、自分らしい歩みで看護師への道を目指していきませんか？

そんな実践を支える看護集団でありたいと思っています。

【診療科目】内科、外科・肛門科、整形外科、眼科、皮膚科、泌尿器科、放射線科、リハビリテーション科、リウマチ科、歯科、脳外科

【開設年月日】1984年12月3日

【病床数】千秋病院 294床（一般病棟100床(内科系一般病棟50床、外科系一般病棟50床)、地域包括ケア病棟 50床、回復期リハビリ病棟48床、特殊疾患療養病棟48床、医療療養病棟48床)

【院長】北島 勝仁 【看護部長】服部 洋子 【看護配置基準】一般病棟 7:1

【認定】日本医療機能評価機構認定病院(Ver.6.0)、厚生労働省臨床研修指定病院(管理型)、ISO9001認証取得

想い・つなげる看護

教育体制は？4P

入職後の教育担当者、レベルアップの流れの概要が記載されています。

経験者のための入職時研修6P

入職後すぐに研修があります！基本的なことをおさらいする研修です。

「その人らしさ」12P

看護に対する姿勢・取り組みを事例を通してご紹介。

働く環境は？16P

働きやすく、安心して長く勤められる♪統計データを持って、客観的にもご紹介します。

保育室・寮もあります！20P

子育てサポート「くるみんまーく」を取得。働くママさんを応援します！

他にも情報満載♪
気になるページをご覧ください！



教育体制 は？

みなさんが安心して成長していけるよう、**しっかりとした教育体制**を整えています。
看護師経験のある看護師さんは**教育担当主任看護師**が、新卒の看護師さんは**実地指導者・サポーター**が中心に支えます。
夜勤導入も本人と面談をしながら、**個々のペースに合わせて**行います。
少しずつ、**自分のペース**でステップアップしていくスケジュールとなっています。

看護部長

教育担当副部長

病棟・部署全体の看護部育成に関わります。

主に**既卒看護師の育成**を担当します！

師長・病棟

教育担当主任

実地指導者

★
ベテラン看護師。
技術だけではなく、**知識・態度も含めた育成**を担当します。

新人看護師

サポーター

★
相談役。新人さんの気持ちによりそい、支えます。
様々な悩み相談にのり、仲間として迎える中心者です。

★
既卒の方でも経験が浅い場合は、ご相談・必要に応じて新卒者と同様、または部分的に同じ教育体制で育成を行うことも可能です。

階段をのぼるように…
一人ひとりに合わせて
レベルアップ!

マネジメントラダーへ…

ラダー
4

職場でのリーダーシップを発揮し、
チーム全体の質の向上を目指す

【研修内容例】
各種トレーナー研修 など

ラダー
3

その人らしさを追求した看護の展開

セカンドプリセプターとして活躍するものこの頃。後輩に対し、看護実践のモデルとして
指導的に関わる。

【研修内容例】
フィジカルⅡ・退院支援研修③・ファシリテーション・リーダーシップ など

ラダー
2

患者の個別性に配慮した看護の展開

【研修内容例】
フィジカルⅠ・退院支援研修②・日替わりリーダー など

ラダー
1

基礎的看護技術を安全・確実に行う

厚生省が定める「新人看護職員研修ガイドライン」に沿って研修を実施。
1年かけてゆっくり、確実に到達できるよう毎月研修が行われる。

【研修内容例】
フィジカル基礎編 **退院支援研修①** 疼痛看護・基礎栄養 など

研修の中には、複数のラダーにまたがり実施される研修もあります。ラダーに応じて徐々に内容がレベルアップしていきます。

	退院支援研修(新人)	退院支援研修(ラダーⅠ)	退院支援研修(ラダーⅡ)	退院支援研修(ラダーⅢ)
目的	退院支援における受け持ち 看護師の役割が理解できる	介護保険制度について理解 を深め、退院支援の役割を 立てることができる	訪問看護師の役割、看看 連携に活かすことができる	退院支援における リンクナースの役割が担える
内容	講義・事例検討			



経験者のための入職時研修

千秋病院では 看護師経験のある方でも入職後一週間程度中央研修を行います。
初めの2～3日間は、理念を中心とした法人全体の研修(P8「他職種合同研修」参照)を、その後4日程度看護部の研修を行います。

経験者といっても、その経験は病院や配属、個々によって異なります。当院での行い方・考え方などを学ぶことで、再度知識や技術の復習をしたり、当院の基準の根拠となる考え方の確認を行います。

経験や配属部署により、必要なもののみ選択・受講することも可能です。個人の状況に合わせ、学んでいきましょう。

研修は基礎の基礎から学びます。
演習も行うため、現場が久しぶりの方も安心して戻っていただけるよう支援します。



スケジュール例

開始	終了	内容
8:30	9:30	看護部方針・基本姿勢と態度
9:30	11:30	感染・安全対策
11:30	12:30	休憩
12:30	16:15	電子カルテ (院内ページ・看護部基準・報告書・申請書の作成の仕方 等) 入職オリエンテーション
16:15	16:45	病院ラウンド
16:45	17:00	感想文



病院毎で異なることが多い電子カルテの研修は、全員必ず受講します。



各部署ノートパソコンは多く設置してあるので、取り合い(笑)になることはほとんどありません。
専用の移動式ワゴンに載せて、効率的に仕事をすすめています！

日常的な医療行為などの
知っておかなくてはならない内容を統一し、
学習や演習を行います。

研修ではおさえきれない細かなことは、
各現場で学んでいきます。



スケジュール例

開始	終了	内容
8:30	9:30	インシデントの学習・入力の仕方
9:30	10:00	輸血システムの学習
10:00	10:30	輸液ポンプ・シリンジポンプの使い方
10:30	11:30	電子カルテ 麻薬・向精神薬・毒薬・劇薬の取り扱いと 薬剤請求・受領・保管について など
11:30	12:30	休憩
12:30	13:30	入浴オリ/外来オリ
13:30	16:45	血糖測定とインシュリン注射の学習・演習 注射の指示受け基準・実施確認 点滴、ルート確保、サーフロー技術の学習・演習 採血と検体の取り扱いの学習・演習 移送・移乗の学習
16:30	17:00	まとめ・振り返り・次の日の打ち合わせ

-感想より-

- ◆血糖測定やサーフロ・吸引・経管栄養など、実際に現場で使用している物品に触ることができとても嬉しかったです。病棟へ行っても戸惑いがありませんでした。
- ◆技術も電子カルテも今まで経験のあることですが、千秋病院ならではの方法があり、異なっている部分も多かったので、初心に戻り、現場に入ったらしっかりイメージして働こうと思いました。
- ◆日を追うごとに実際に行うイメージがわき、実りのある研修となりました。
- ◆研修を振り返って、色々な業務が統一化されており、既卒者としてはやりやすいと思いました。また、細かく教えていただいたことにより、不安が軽減できました。今日までの研修を明日からに生かせるようがんばりたいです。



新卒看護師対象の研修 は？

4月入職の新卒対象の研修は特に丁寧で、病院全体での仲間づくりや、新しい環境に慣れるところから徐々にスタートします。

「空白が長くて、再スタートが不安…」という方！同じ4月入職であれば、**看護師経験が既にある方でも、新卒さんと同じ研修を受られる場合があります！**（※要相談）

また、**自信の無い部分のみ新卒さんと一緒に研修を受ける**、などの細かい対応も可能です。

このページからは、新卒者向けの研修をご紹介します。

1年目の流れ

入社式



他職種合同入職時研修

病院理念、医療従事者としての心構えなど学びます。
交流の時間もあるので、たくさんの仲間ができます！



看護部研修

病院理念、医療従事者としての心構えなど学びます。
交流の時間もあるので、たくさんの仲間ができます！

病院中に仲間ができる！



入職後初めの3日間はリハビリや事務など、他職種と一緒に入職時研修を受けます。レクを行う交流時間もあります。

他職種合同の研修は、看護部研修同様(次ページ以降参照)1年目はほぼ毎月、2年目以降も毎年随時行います！

ここで同期の仲間ができれば、他の部署や職種の人と協力する必要がある時、ちょっと困った時、同じ職種には言えない悩みを言いたい時(笑)など、困った時頼れる存在がたくさんできることとなります。

病院中に「安心できる、頼れる居場所」をつくりましょう。

看護部研修

ついにスタート！看護部研修…でも安心！

研修は全て座学をしてから新入生同士での実習、現場で指導者さんのもと実践、という流れで進みます。また、6月までの2か月間、中央研修→ローテーション研修を繰り返し、様々な部署で体験練習をします。実際の現場を見て、自分に合った部署を見つけましょう！



スケジュール例

開始	終了	内容
8:30	9:00	個人情報、情報開示の学習
9:00	10:30	食事介助・摂食嚥下の学習
10:30	11:30	口腔ケア(髭剃り)の学習
11:30	12:30	食事介助・摂食嚥下の実習
12:30	13:30	口腔ケアの実習
13:30	14:30	休憩
14:30	15:30	創傷処置、褥創予防の学習
15:30	16:30	レントゲンMRIオリエンテーションと放射線科、薬剤科、検査室のラウンド
16:30	17:00	まとめ・振り返り・次の日の打ち合わせ

学習

実習

実践

中央研修でしっかり練習をしてから現場へ行くので、現場での練習も落ち着いてできます♪





4月～日常生活援助～

基礎の基礎！日常生活援助をしっかり学びます！
注射はまだ先のお話。
「できること」づくりで自信を持って！
まずは新しい環境に慣れましょう。



学習内容

食事介助・口腔ケア・陰部洗浄
・褥創処置・電子カルテ など



同期と一緒に学習

4月・5月…夜勤体験！

「夜勤ってどんな感じ？」
配属前、中央研修の時点で夜勤を
お試して見学できます！
夜勤への疑問や不安を、少しでも
軽減しましょう。



5月～医療行為開始～

ついに**医療行為**！誰もが緊張の**注射は何度も練習**する時間をとっています。
この研修中に、少しでも不安を取り除きましょう。



学習内容

採血・点滴・注射・吸引
・血糖測定・経管栄養 など



医療行為は特に緊張

仮配属



6月～配属を見据えた、実践的な研修～

希望部署・適性を基に**仮配属**！ここでは**一人前の看護師になるうえで重要なこと**を学びます。
やや難しいですが、「看護師」にはとても大切な事ばかりです。先輩との仲を深めながら、学んでいきましょう。



学習内容

エンゼルケア・看護必要度・ICLS
・留置針・中心静脈栄養 など



徐々に高度な学習内容へ

配属



7月～配属決定！～

実際体験をしてみて、改めて希望を確認し、
適性も踏まえ本決定します。

夜勤！

10月頃から～ついに夜勤本番！～

夏までは日勤1人だちを目指して頑張り、秋頃から夜勤を開始。開始時期は人それぞれ。個々の成長のペースに合わせてながら徐々に入ります。

配属後も、中央研修は続いています！
同期の間とも声掛け合いながら、一緒に頑張りましょう。



2年目へ突入！

～今度は自分が先輩に～

1年たち、今度はよいよ「先輩」になります。
先輩と一緒に、あたたかく新人さんを迎えましょう。

でも、研修は2年目以降も続きます！
少人数で、1人ひとりの個性、成長のペースを大切に。

しっかりサポートしますので、自分のペースで、
一緒に成長していきましょう。

Pick
up!

「自分と向き合える場所」

中央研修で知識を得て、現場研修でそれらを生かすことで技術を身につけることができました。ローテーション研修ではそれぞれの病棟の特徴を知ることができたので、自分にあった部署を慎重に選ぶことができました。

配属後も多くの研修があり、「知識」「技術」だけでなく、「患者様中心の看護とは何か」も学ぶことができました。

たくさんの先輩看護師の姿から学び、厳しくも丁寧な指導から「今の自分に足りないものは何か」を、自分と向き合い考えることができたと感じています。

2年目に向けてもっと精進し、「患者様によりそうことのできる看護師」になれるよう頑張っていきたいです。

柳原 礼奈さん 【大垣女子短期大学 2016年卒】

中央研修・ ローテーション研修

全ての研修は中央研修とローテーション研修を繰り返しながら進められます。

中央研修

ローテーション①

ローテーション②

中央研修

⋮

各1週間
程度

各病棟へ
ローテーション
研修へ
まわります



1年たって…



職員の声 ～先輩に支えられて～



実地指導者の長谷川さんも、5年前は國井さんと同じ新人さんでした。写真(右)は1年間のお祝いの様子。先輩の想いを引き継いで、後輩を育てていきます！

新人さんを中心となって支える、サポーターをはじめとする教育担当者。

入職後、実際に支え支えられながら一緒に成長した職員は、振り返ってみてどげだったかを聞いてみました。



はせがわっ
1年がんばったね
これからもファイト!!

プリセプティー(新人さん)

「勇気づけ、育ててくれた」

配属当初は何もかも不安だらけでしたが、相原さん、長谷川さんなど先輩方が声をかけてくださったので、思いを声に出し乗り越えることができました。不安な時、困っている時には「しっかりできているよ」「大丈夫？いつでも声をかけてね」、何気ない日常でも「お疲れさま！これからも一緒に頑張っていこうね」など、いつも勇気づけてくれるような言葉をくださいました。また分からないことは共に考え、時には注意をくださり、看護師としての技術を教えてくださいました。そのおかげで、失敗してもそれを糧に成長できています。

まだまだ未熟な看護師ですが、勤勉に励み時には先輩の技術をまねながら、これからも成長していきたいと思えます。

國井 友香里さん【中京学院大学 2016年卒業】





「支えになりたい」

私が新人の時は業務を覚えることに精一杯で、看護師として仕事をしていけるのか毎日不安でした。しかし先輩方からあたたかい声かけやアドバイスをいただき、1年目をのり越えることができました。

國井さんは初め緊張していましたが、分からないことはきちんと先輩に尋ね、相談していました。私も**先輩方**にいただいたことを振り返りながら、**少しでも國井さんの支えになれるよう**に心がけました。今では病棟で國井さん自身の考えを発言している時もあり、少しずつ成長している姿を感じています。

私は國井さんが初めての後輩です。今回、先輩としての立場を考えることができました。これからも、「**気軽に話せる、支えになれるような先輩**」を目指して頑張りたいと思います。

相原 里帆さん【名古屋医専 2014年卒業】

サポーター



実地指導者

「病棟全体で育てていこう」

配属前、“実地指導者として一体どのように新人さんと関われば良いのか”と考え、悩み、不安な毎日を過ごしていました。しかしいざ始めてみると國井さんの方からたくさんの質問があり、自然と距離を縮めることができました。また先輩看護師からは**「新人さんをチームで、病棟全体で育てていこう」**との言葉をいただき、気分的にも少しの余裕が生まれ、次第に**「教える」ことにもやりがい**を感じてきました。

この1年間、國井さんがB3病棟と一緒に頑張ってくれ嬉しく思っています。「**今度は國井さんが新人さんを指導する日が来てくれたらなあ...**」と、今は期待に胸ふくらませています。

長谷川 佳代さん【愛知きわみ看護短期大学 2013年卒業】

これからも
よろしく願います♪





看護の姿勢 ～「その人らしさ」を大切に～



患者さん一人ひとりの思いによりそって、「何が患者さんやご家族さんにとって一番良い、嬉しいことなのか」を一緒に考え追求します。ここでは実際にあった取り組みについて、少しだけご紹介します。

Case.1

“死ぬなら家で”を叶えるために

A2病棟 磯野真那

◆あたたかな家族関係

94歳のAさんは、デイサービスや旅行、友人との交流を日々楽しんでおられる方でした。しかし10月半ばに脳梗塞を発症し、当院に入院されました。入院時は会話ができて意識も清明でしたが、突如急変し右脳梗塞層の拡大が見られ、意識レベルも回復しませんでした。厳しい病状について主治医から説明を受け、施設か自宅退院か逡巡するなか、95歳の誕生日を迎えました。ウナギがお好きなAさんに、ご家族は「せめて…」とウナギのタレを持参し口に含ませている様子に、あたたかな家族関係を垣間見ることができました。

◆「自宅で母を看取りたい」

その後娘さんから在宅看取りのご希望がありました。具体的な在宅看取りのイメージをお伝えしましたが、不安やためらいの様子はなく、「自宅で母を…」という強いご意志を感じました。短い期間でしたが、ここに至るまでの病棟看護師とご家族との深い信頼関係も、決意を後押ししてきたのではないかと考えています。

早速退院準備を開始しました。担当看護師は退院指導とご家族の心理的サポート、訪問看護師、ケアマネジャー、ヘルパーなど在宅関係職種は情報共有と退院調整などの準備手配を調整会議に基づいて行いました。

ご自宅での看護を支える訪問看護師やヘルパーの役割も重要ですが、ご家族でなければならぬこともたくさんあり、体位交換や清拭、陰部洗浄の方法、病状観察のポイントなどの指導は担当看護師が行いました。入院中殆どつきっきりで一緒にいたこともあり看護師の動きも良く理解しておられ、こまめにメモを取るなど努力されていました。↗

その後退院し、ご自宅に戻られました。近医の往診と訪問看護、ヘルパー等に支えられて過ごされ、1週間後に静かに息を引き取られたことを担当ケアマネジャーから報告を受け知りました。

ほどなくして娘さんが病院にご挨拶においでになりました。「『死ぬなら家で』と言っていた母を自宅で看取れて、本当に良かった」と仰いました。それを聞いた私は、詰所に戻って涙してしまいました。

◆患者さん・ご家族の意思決定を支える

患者さん・ご家族の目の前に立つ看護師の関わり方次第で、「家族の死」という人生の重大な場面が大きく変わり得るということ、この事例を通じて改めて感じました。看護師は患者さん・ご家族の意思決定を支える専門職であるということを常に意識し、これからも様々な事例にチーム医療をすすめていきたいと思います。



想いを掴む、「踏み込んだ看護」

B2病棟 矢田 昌子

◆全介助だが意識清明なALS患者さん…「なるべく自宅での生活」を

5年前にALS(筋萎縮性側索硬化症)と診断された48歳の男性Bさん。妻と2人のお子さんと暮らしておられます。3年前から当院で月に2週間ほどレスパイト入院を受け入れて来ました。今回、妻の手術が必要になり約1か月の長期入院となりました。

Bさんは意識は清明でしたが、意思疎通が困難でした。人工呼吸器を装着しており開口困難で、さやくような声を発しますが、コミュニケーションは唇の動きを読み取るのが中心になります。徐々に嚥下が困難となり、食事は基本的に胃瘻からの経管栄養ですが、ご本人・ご家族の強い意向で自宅では朝食時のみ経口摂取を併用しています。他に週3回の訪問入浴、毎日の全身清拭などを訪問看護・訪問介護を利用しながら妻が行っています。

Bさん・妻ともに「なるべく自宅での生活に近い状態で過ごしたい」とのご希望です。どのようにしたら納得のいく入院生活を送っていただくことができるのか？制約の多い入院生活で、どのようにしたら「その人らしさ」を大切にしたい看護ができるのか？課題は日常生活の制限を軽減することと、「Bさんの想いをどのように引きだすか」にありました。

◆生活リズムの確保

食事の経口摂取は昼食時となることを理解していただき、食事前の顔拭き、体位の配慮、口に入れる量などの細かな注意事項をチームや病棟で共有し、統一事項にしました。清潔介助などの処置も、希望の時間が朝のカンファレンスや他の患者さんの点滴施行時間と重複したりすることもありましたが、その時々で他の予定を調整し、極力Bさんのご希望に添えるように努めました。どうしても困難な場合には、Bさんと事前に相談し変更するようにしました。

◆Bさんの想いをつかむために

病棟の看護師は、全員“聞き取り”で会話を行っていました。どうしても理解できない時には人を替え何とか理解するように努めました。しかし時折うまくいかず、目を背け、「もういよ」と断念される場面もありました。

私自身も聞き取れない時は焦ってしまい、焦れば焦るほど理解することが困難でした。他業務と重なっていると更に深刻で、心が折れそうになることもありました。しかし食事介助時や時間が空いた時、就寝介助時などに、Bさんの以前のお仕事のことやご自宅での過ごし方、入院生活についてなど色々とお話を聞かせていただきました。質問していただくことも多く、人生について、恋愛相談などに応じてくださることもありました。しばらくすると「矢田さんには頼みやすい」「今日は矢田さんがいてくれて安心」と言ってくれるようになり、とても嬉しい気持ちになったことを覚えています。

◆「もう一步踏み込んだ看護」

はたして、「自宅での生活に近い状態で過ごしたい」とのご希望にお応えすることはできたでしょうか。最低限の希望に沿うことにしかできなかったのでは…とも思います。コミュニケーションに関しても、不快感を示されることもありました。しかし意思表示困難なBさんにとって、それも大切な意思表示の一つであったように思います。

今回、患者さんと信頼関係を築くうえで、「諦めずに関わり続ける」ことの大切さを学びました。患者さんの背景や訴えを掴むことばかりではありません。日々多重課題を抱えている看護師にとって、患者さんをお待たせしてしまうことも多いですが、それをきちんと伝え同意を得ることもとても重要だと学びました。また、たとえコミュニケーションが困難な患者さんだとしても、忙しさやその難しさを理由に諦めることはせず、関わり続けることが“一步踏み込んだ関係”を築くためには大切なのだと感じました。

今後も「もう一步踏み込んだ看護」を実践できるよう、努めていきたいと思っています。

看護って、
やっぱり素晴らしい





働く環境 は？

結婚してからも、安心して長く勤められる職場…
当院の大きな魅力の一つです。
「残業は多いのかな？」「有給はとれるのかな？」
気になる情報をご紹介します。



職員人数(法人全体) 2016年12月

	常勤	非常勤	合計
全職種	427名	165名	592名
看護職員	180名	50名	230名



看護の職場 概要 2016年12月

部署名		病床数	夜勤体制
A2病棟	内科一般急性期病棟	50床	3人
B2病棟	外科・整形外科・泌尿器科・歯科等一般急性期病棟	50床	3人
B3病棟	地域包括ケア病棟 ◆患者様の在宅復帰を支援	50床	3人(内介護職1人の場合もあり)
こすもす病棟	回復期リハビリ病棟 ◆急性期後、身体機能改善、 家庭社会復帰を目標にリハビリを行う	48床	2人(内介護職1人の場合もあり)
ひまわり病棟	特殊疾患療養病棟 ◆神経系難病の方の療養の場	48床	2人
すずらん病棟	医療療養病棟 ◆急性期後、医学的管理が必要な方の療養の場	48床	2人
外来・手術室		—	—
老人保健施設	老健・通所リハビリ(定員23名)	100床	4人(内介護職3人)
部署名		1日平均利用者数	看護体制
介護事業部	訪問看護ステーション・ちあき	37.4人	15人
	千秋病院デイケア(定員50名)	42.1人	4人

*一般病棟は7:1

*平均夜勤回数は4回/月程度

*全部署夜勤 2交代制



正看護師割合 (法人全体) 2016年12月

	常勤	非常勤	合計
正看護師	140名	40名	180名 (78%)
准看護師	40名	10名	50名 (22%)

◆看護師出身校

＜愛知県＞

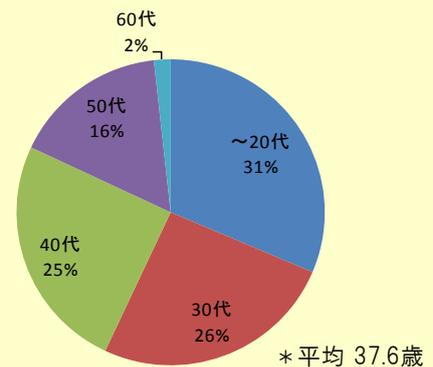
名古屋市立大学、愛知県立大学、名古屋医療センター、愛知
きわみ看護短期大学、愛知総合看護福祉専門学校、尾北看護
専門学校、名古屋医専、名古屋市立中央看護専門学校、
津島看護専門学校、…など

＜岐阜県＞

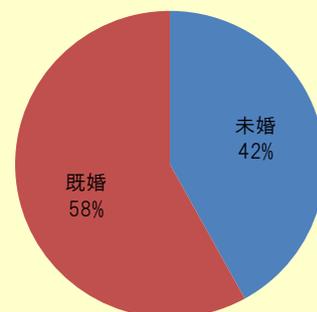
岐阜大学、岐阜医療科学大学、岐阜保健短期大学、中京学
院大学、平成医療短期大学 …など



看護職員 年齢 (病院) 2016年12月



看護職員 既婚率 (病院) 2016年12月



常勤看護職員 離職率 (病院)

	当院	愛知県(看護協会調査)
2012年度	7.4%	12.2%
2013年度	12.3%	11.8%
2014年度	9.7%	11.6%
2015年度	6.1%	-

看護師育成

高校生・中学生職場体験

地域貢献の一環として、未来の看護師育成にも力を入れています。

職場が学生さんで賑わうこともしばしば。

*人数は延べ数

中学生 職場体験

2015年度	16名	4校参加
2016年度	39名	5校参加

高校生 一日看護師体験

2012年度	143名	15校参加
2013年度	217名	20校参加
2014年度	226名	19校参加
2015年度	251名	23校参加
2016年度	256名	17校参加

高校生 模擬面接

	15年度	16年度
8月 (基礎編)	61名 10校参加	43名 8校参加
12月 (実践編)	44名 7校参加	15名 5校参加
参加者数	105名	58名

*参加校は一宮市内・江南市内・稲沢市内
・津島市内・小牧市内・名古屋市内
・北名古屋市内・岐阜市内など

看護学生研修数 2016年度

インターンシップ	8名	5校参加
臨地実習	104名	3校参加
国家試験対策学習会	27名	4校参加

◆インターンシップ 3回実施

3月/6月/12月

◆臨地実習 受入先

各病棟・外来・デイケア

老人保健施設ちあき・老健デイケア

訪問看護ステーション

◆国家試験対策学習会 5回実施

3月/6月/8月/11月【8月は2回】

産休・育休取得者数 (法人全体) 2016年度(～12月)

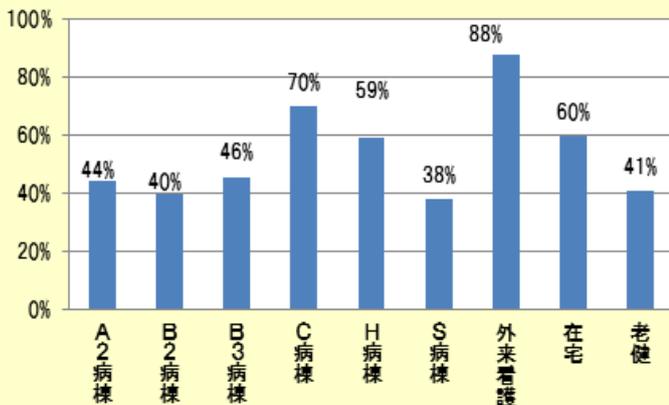
23名 (2016年度に産休・育休取得・期間中の職員)

院内保育利用者数 (法人全体) 2016年12月

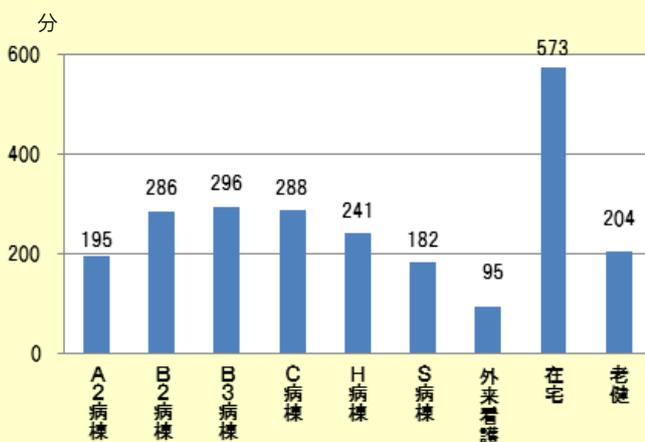
全職員40名

看護職員25名 (夜間保育体制あり)

有給休暇 取得率 2015年度



1人1ヶ月あたりの平均残業時間 2015年度



残業が少ない！OFFも充実♪

家庭との両立を大切に…

くるみんまーく

(子育てサポートの認定)

取得!

病院フォト集

入社式！



新人 歓迎会



ゲームも交えて交流♪

部署にて



↑クリスマス会で、
ハンドベル演奏！



NPPVの学習会笑

オフの時間♪



↑ 医師VS新人看護師!!



↑ 夏祭りで踊りました♪



↑ はじけすぎてしまった職員たち



法人新年会!



待ってま〜す🍵♪



他にも！ 嬉しいことたくさん♪ …看護師寮・

結婚・出産後も…



院内保育室「ぶんぶん」

職員が安心して働けるよう、院内保育室があります！
主に産休明けから1歳児までのお子さんを通っています。
二重保育*や夜間保育、病児保育も行っています♪手作り
おやつや、月齢・個々の体調に合わせた食事が、保護者の
方にも好評です。
次世代育成支援対策推進認定施設に認定！

★二重保育

普段は公的保育施設に通うお子さんでも、勤務上
必要な場合であれば利用が可能です。



日勤 保育スケジュール

時間	保育内容
8:00~9:00	登所
9:00~	朝の体操・挨拶・手遊び・おやつ(手作り)
10:00~	散歩(自由遊び・水遊び)
11:00~	昼食(離乳食からアレルギー食まで対応)
12:30~	昼寝の準備 換気・おむつ交換など
13:00~	昼寝
15:00~	おやつ(手作り)
16:00~	自由遊び おむつ交換
17:00	降所

-職員の声-

手作りのご飯に手作りのおやつ。
おもちゃもたくさんあり、天気が良い時には散歩と、**保育所の環境は抜群！！**
毎日安心して預けることができ、私も
仕事に集中することができました。

子どももぶんぶんが気に入ったようで、朝になると「ぶんぶん行く！」と元気に靴を履いて、一緒に出勤していました。

-職員の声-

先生は優しく、気さくな方ばかりで、子どもも喜んで通っています。いつもと様子が違うなど**体調の変化なども敏感に察知して**くださるので、**安心して子どもを預けることができます。**

夫は仕事で多忙で、お互いの実家も遠方にあり、近くに頼れる人もおらず、働き続けることへの不安もありましたが、今私がこうして働けるのは、職場のサポート体制とスタッフの方々の理解があるからこそと、日々感謝しています。



夜勤 保育スケジュール

時間	保育内容
17:00~	自由遊び おむつ交換
18:00~	夕食(離乳食からアレルギー食まで対応)
19:00~	入浴 おむつ交換
20:30~	自由遊び おむつ交換
21:30	就寝
6:30~	朝食
8:00~9:00	降所準備

福利厚生など…



看護師寮

寮費は20,000円程度(水道・光熱費等は実費負担)、距離は病院から車で平均5～10分。最短で徒歩1分のところも！
入寮希望者数に合わせて寮を増やすので、「抽選に漏れて入れなかった…」なんてことはありません。

◆寮の例

◆小山寮

所在地 : 一宮市千秋町 病院から徒歩1分 最寄バス停: 名鉄バス「元小山」

◆三ツ井寮

所在地 : 一宮市三ツ井 病院から車で5分

最寄駅 : 名鉄「妙興寺」駅から車で10分

◆岩倉中央寮

所在地 : 岩倉市中央町 病院から車で10分

最寄駅 : 岩倉駅から徒歩約8分

◆間取り例



◆小山寮



各部屋ワンルーム (10畳)
*寮、部屋によって間取り等異なります。

*家具類はありません

こんな活躍の仕方も！

認定看護師(認知症)

患者さん・ご家族さんにより良い看護を提供できるよう「実践・指導・相談」の3つの役割を通して、看護の質の向上に努める看護師のこと。

全ての患者さんが安心して暮らしていけるよう、様々な取り組みをしています♪



退院支援看護師

患者さんがご自分の病気や傷害を受け入れながら退院後も安心して療養生活が送れるよう支援をする看護師のこと。

住みなれた家で“自分らしい”暮らしが送れるよう、支援しています！

私らしく、すすんでいきましょう





千秋病院は民医連に加盟しています！

民医連とは・・・全日本民主医療機関連合会(民医連)の略です。

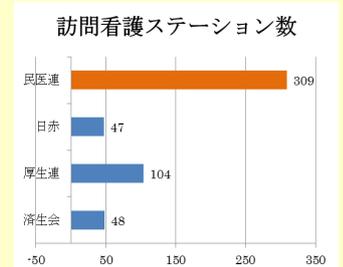
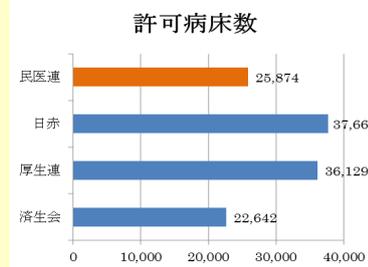
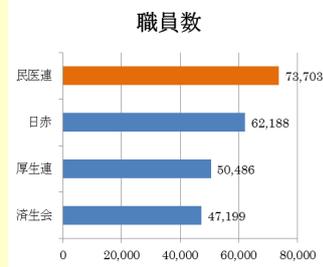
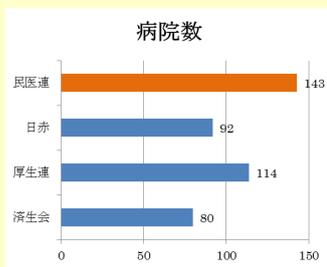
「私たちは、いのちの平等を掲げ、地域住民の切実な要求に応える医療を実践し、介護と福祉の事業へ活動を広げてきました。患者の立場に立った親切でよい医療をすすめて、生活と労働から疾病をとらえ、いのちや健康にかかわるその時代の社会問題にとりくんできました。また、共同組織と共に生活向上と社会保障の拡充、平和と民主主義の実現のために運動してきました。

私たちは、営利を目的とせず、事業所の集団所有を確立し、民主的運営をめざして活動しています。」

※全日本民主医療機関連合会「民医連綱領」より抜粋

民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現を目指す組織です。1953年の設立以来一貫して、最も困難な方々の立場にたって、ひたむきに差別のない平等の医療を理念に掲げ、発展してきました。被爆者医療や労働災害、水俣病などの公害問題、台風や震災など、救済・救援が必要なところには必ず民医連の姿があります。

1990年以降は介護・福祉事業所も増え、現在全国で医療・福祉・介護合わせて1,700か所以上、「地域になくてはならない事業体」として、患者さん、地域の方々とともに、これからも歴史を刻み続けていきます。



【引用】「データで見る1953～2013民医連」

【水俣病大検診※に参加】

●看護師 一色 宏文

2012年6月24日

不知火海岸地域にて検診に参加

40～50代で、小さいお子さんがいるという女性や、漁師をしていて筋肉隆々な一見健康そうな男性でも片足立ちが5秒とできない、痛みが感じにくいなどの神経症状が出ていて、水俣病は過去の公害ではないと感じました。この被害者の方々がちゃんと救済されることを心から願います。また、今後、公害など広域に健康被害が出るような問題が未然に防げるような仕組みを作ってほしいし、作るための手伝いできればなと思いました。

※水俣病大検診

現在も水俣病と診断されていない潜在被害者を発掘し、問題の全面的な解決を目的とする検診。不知火海岸地域は住民健康調査が実施されておらず、被害の実態が明らかとなっていなかった。6月24日は、全国から医師200人含め900人規模にてスタッフ支援が行われた。受診者は1,397人にのぼり、うち8～9割に水俣病関連の症状が疑われた。

【東日本大震災の支援に参加】

●看護師 小原 喬

2011年3月16日～20日

宮城県の民医連病院へ支援に参加

医療・物資支援のため参加しました。私達が到着する頃には、すでに全国の民医連から医師・看護師・救急スタッフ・リハビリ・事務などの他職種がなんと100人以上支援に来ており、みんなで手分けをして支援にあたっている状態でした。民医連病院の繋がりや連携の深さを実感し、いざという時に頼れる全国の仲間がいることの心強さを再認識することができました。

●看護師 南 康代 2012年8月

福島県の民医連病院へ2週間支援に参加

福島の医療スタッフの方々に夏休みを取っていただきたいと支援に参加しました。全国から応援スタッフの支援が行われており、みな初対面でしたが、同じ「民医連のスタッフ」としてすぐに打ち解けられました。同じ目標に向かっていからこそ、初めて会う人とも仲間として活動ができる民医連の良さをぜひ、感じてください。医療・福祉・介護の事業体として、患者さん、地域の方々とともに、これからも歴史を刻み続けていきます。



《名古屋駅からの交通アクセス》

名鉄犬山線で約15分「岩倉駅」下車、名鉄バスで約10分「元小山」下車、徒歩5分

または

JR東海道本線で約15分「尾張一宮駅」下車、名鉄バスで約20分「元小山」下車、徒歩5分

◆問い合わせ先◆

医療法人 尾張健友会 千秋病院 師長室 田中・岩下

〒491-0815

愛知県一宮市千秋町塩尻字山王1番地

TEL:0586-77-0012(代) FAX:0586-76-8017

携帯:090-3443-6700

メール:kango@chiaki.com

chiaki-kango@ezweb.ne.jp

★看護部ブログ★

<http://ameblo.jp/chiakikango>



携帯アドレス
QRコード



看護部ブログ
QRコード